

栄駅周辺住民の足を考える会ニュース  
2019年10月号(第2号)

発行日 2019年10月1日

発行元 栄駅周辺住民の足を考える会  
事務局 桜が丘自治会館内  
電話 078-994-2381  
FAX 078-994-8350

街を歩くと、ほんの少し秋を感じるようになりました。街路樹、家庭の木々草花はまだ夏の装いですがこれから少しずつ秋の装いになっていくのでしょうか、待ちどおしいですね。



美しい穂



月



秋桜

さて、「栄駅周辺住民の足を考える会」(以下、「考える会」と呼びます)の前身の地域交通勉強会が始まって2年と3か月、最初は何も分かりませんでした。行政のお力をお借りして、何とか本格的に地域住民の皆様のご意見をお聞きできるようになりました。

栄駅周辺地区は傾斜地が多いため、高齢者の身体的負担が大きく、どうしても行動範囲が、買い物、通院など生活を維持する最低限必要なものに限定されてしまい、地域交流・自己啓発・趣味など、自己を発散させるアクティビティ度が制限されてしまいます、これは悲しいことです。

「考える会」は、これを何とか解決できないかと先行地区調査、机上現状調査、予備アンケートの実施などを行ってきましたが、さらに進めるため地域住民対象に本アンケートを実施することになりました。

このアンケートは、今後の地域交通改善活動の方向性を決める重要なものです、回収率80%を目標に(すごく高い目標です)していますので、良い地域未来を拓くため是非ともご協力をお願い致します。



----- トピック -----

「足を考える会」のホームページを開設いたしました、スマホからでもアクセスできます。 URL <https://ashi.localinfo.jp/>



国土交通省の資料に「地域公共交通に求められる役割について」以下の記載がありました。

## 地域住民の移動手段の確保

運転のできない学生・生徒や高齢者、障害者、妊婦等の交通手段の確保

## まちのにぎわいの創出や健康増進

外出機会の増加によるまちのにぎわいの創出や、「歩いて暮らせるまちづくり」による健康増進

## コンパクトシティの実現

諸機能が集約した拠点どうし、あるいは拠点と居住エリアを結ぶ交通手段の提供

## 人の交流の活発化

観光旅客等の来訪者の移動の利便性や回遊性の向上により、人の交流を活発化

上記資料の地域というのは地方の行政レベルの話で、私たちが目指す地域交通レベルと規模が異なりますが、「観光旅客等の来訪者」は別にして私たちが目指す理念と合致している部分が多々あります。

今回のアンケートをベースに全体と各地区に合った理念を構築し今後の活動に反映していきたいと思っておりますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

